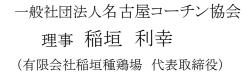
名古屋フーチンプレス



〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-4-10大津橋ビル TEL052-951-7510 FAX052-253-6658 2012年 **4月号** No.8

会員のごあいさつ





一般社団法人名古屋コーチン協会を設立して、3年が経過しました。会員の皆様には協会の活動へのご協力に対し、深く感謝いたします。

昨年はトリインフルエンザ対策、TPPによる農産物の自由化、為替の急激な円高による 経済不況等、我々業界を取り巻く環境は非常に厳しい年でした。

また、高級グルメの地鶏間の競争は厳しさを増しております。量より質を問われる名古屋 コーチンは「おいしい」といわれるよう一層の努力が必要であると考えます。

私ども稲垣種鶏場は昭和30年頃、国産鶏(白色レグホーン種)の改良孵化場として、現在の愛知県春日井市でスタートしました。昭和40年からは外国鶏のブロイラー専用孵化場となりましたが、昭和60年頃にはブロイラー生産が九州と東北にシフトしたために中部地区の生産が激減しました。

丁度そのころより美味しい鶏肉食べたいという需要がでてきて、愛知県と名古屋市が名古屋コーチンの再興を計画し昭和55年に肉用名古屋コーチンの種鶏の配布を始めました。当場も平成元年より種鶏を導入し、少量ではありましたが生産を開始しました。グルメブームや地産地消の声も加味して、名古屋コーチンの名も良く聞かれるようになり、生産も順調に伸びました。平成5年に有限会社稲垣種鶏場を設立しました。

さて、愛知県の肉用名古屋コーチンもこの20年間で毎年改良が進み、体型は良くそろい、大型になりました。ただ、名古屋コーチンの就巣性の除去、初産時の卵重不足に対する改良を今後期待したいと思います。

今後も地鶏肉の需要は堅調ではありますが、伸びはあまりないと考えております。よって バランスのとれた需給を念頭におき、「おいしい名古屋コーチン」の生産に従業員一同とと もに頑張っていきますのでよろしくお願いします。

会員の紹介1「童話作家の優しさをコーチン卵に! / ごんのたまご」

知多養鶏農業協同組合 ごんの会

平成25年に生誕100年を迎える新美南吉は、愛知県半田市産まれの 童話作家。代表作品のごんぎつね、昭和12年に南吉は半田市の老舗飼料メーカー(杉治商会)に勤め、鶏やひよこの世話をしていました。また病気がちであったところから、特に好んでたまごを食したと記録にも残っています。生き物と暮らしたこの経験は後の作品に大きな影響を与え、動物に対する愛情を深めながら互いが共生できる社会を夢見たと言われています。私たちは同じ鶏に携わる人として、畜禽研究所で彼が培った優しさを後世に残したいと考えました。最近になり農作業に従事・経験をした子供たちは、挨拶や人を手伝う姿勢などの生活態度が高まったという報告もあります。





今後益々注目されるであろう、自然との共生というテーマを名古屋コーチン卵に込めてみました。資源循環型農業を軸に飼料米の導入からカラーファン、サルモネラワクチン接種などの規約に準じた生産をはかりコーチン卵特有の"なめらかで濃厚なうまみ"を引き出しています。

奇遇にも童話と南吉を生み出した半田市岩滑(やなべ)町に組合事務所を持ち、農商工とバランスのとれた愛知県知多半島で、"後継者の育つ養鶏"として守り続けるためにも組合員全体で若者を育む姿勢を忘れません。

資源循環型農業

飼料米





お客様を童話の世界に誘いながら、南吉とコーチン卵の優しさを全国に発信したいと考えています。

(有)花井養鶏(大府市)、(有)ヤマト養鶏(常滑市)、 たまごの里農園(常滑市)、内藤養鶏(半田市)、 杉浦養鶏(阿久比町)

> 〒475-0966 愛知県半田市岩滑西町3-18-1 電話0569-21-9110 FAX 0569-84-1566 〈E-mail〉 chitayokei@river.ocn.ne.jp

会員の紹介2 「なごやかコーチンケーキ」に取り組んでいます

(財)名古屋市みどりの協会 主幹 森 利夫

今年度当初、石本常務理事から愛知県農業振興基金の「新農業ビジネスモデル推進事業」を一緒に やろう、とのお誘いを受けました。何やら難しいそうな事業に聞こえましたが、私なりに名古屋コーチンの 新しい販路を開拓することだと理解し、この事業に取り組むことにしました。みどりの協会は名古屋市農業 センター内の売店「なごやか市場」で同センターが生産した名古屋コーチンの玉子や鶏肉を販売しています (他に野菜や果物、お菓子など)。お客さまからはこれらの商品は新鮮で、安心だとの評価をいただいております。これらの商品の購入層は地元の主婦の方々や根強い名古屋コーチンファンの方々です。そこで今回、さらに名古屋コーチンのファン層を増やすために、若者層向けの名古屋コーチンのスイーツを作ることに挑戦しました。新しいスイーツ作りには平成22年に「コーチンクッキー」を共同開発した社会福祉法人守山作業所さんと今回も共同で取り組むことにしました。開発にあたっては、愛知県農業総合試験場や名古屋市農業センターの方々に名古屋コーチンの卵の特徴をお聞きし、マフィン、シホンケーキ及びパウンドケーキの試作を行いました。そして、食味試験や守山作業所の製造施設の有効活用の観点からパウンドケーキに絞って開発することにしました。名古屋コーチンの卵は濃厚卵白が多いので、パウンドケーキの膨らみがよいです。パウンドケーキの美味しいレシピの作成には当協会の管理栄養士があたり、石本常務理事のご紹介で愛知県食品工業技術センターの方々から衛生面や品質保持についてのご助言をいただくことができました。

パウンドケーキのレシピは数々の食味試験を経て、7月に2種類にまで絞りこみました。そしてこの2種類のパウンドキーキを7月に開催された「名古屋コーチンの生産者消費者交流会」に参加された消費者の皆さまに、どちらが美味しいか判定してもらいました。その後、商品パッケージを整え、このケーキを食べて、なごやかな気持ちになることを願って、商品名を「なごやかコーチンケーキ」としました。そして11月上旬の農業センター祭りで試験販売することにしました。このお祭り期間4日間とその後の7日間で製造した5百個を売り切ることができました。食べていただいた皆さまからは「ケーキの色の黄味が濃く、ふっくらして美味しい。」と好評でした。

12月には「コープあいち」の商品活動推進部長さまとお話をする機会を得ましたが、消費者の皆さまが望まれる商品についていろいろ参考になるお話を聞くことができました。 現在はこのお話を生かすべく「なごやかコーチンケーキ」の美味しさが長持ちすることを目指して、さらにレシピの改良に取り組んでいます。2月下旬に開催されるしだれ梅祭り(農業センター)でさらに美味しくなった「なごやかコーチンケーキ」をお届けできると思います。 そして販路拡大にさらに取り組んでいきたいと思っています。







愛知県農業総合試験場で養鶏に関する実用化技術研究会、場公開デーを開催

11月18日に愛知県農業総合試験場(以下、「試験場」という)において、養鶏に関する実用化技術研究会を開催しました。今回は「名古屋コーチンの飼養管理技術 -高品質な鶏卵肉の生産-」というテーマで、開発された新卵用名古屋コーチンの紹介や、名古屋コーチンの肉質の特徴、飼養管理技術についての5課題を発表しました。研究会には、名古屋コーチン協会(以下、「協会」という)の会員も多数出席され、参加者の総数は約70名、東海テレビの取材も受けるなど盛況なものでした。

講演の休憩時間には、地鶏肉の試食も行ないました。これは、研究によって得られた名古屋コーチンの肉質の特徴を実感して貰うことを目的としたもので、協会の協力のもと、名古屋コーチンに加えて比内地鶏や阿波尾鶏、奥美濃古地鶏といった4種類の有名銘柄の地鶏を集め、新たな試みとして実現しました。試食に参加された方の67%が、4種類の地鶏の中で名古屋コーチンが最も美味しいと回答し、その理由として肉の旨みやコク、歯ごたえの良さが挙がっていました。また同時に実施したゆで卵の試食でも、白色レグホーンと名古屋コーチンで違いを感じた人が77%、その中で名古屋コーチンの方が美味しいと回答された方が95%となりました。今回の試食に参加された方々には、改めて名古屋コーチンの肉や卵の美味しさを感じ取って貰えたようでした。

また、11月3日には試験場公開デーを開催しました。この催しは試験場の研究成果などを県民に紹介し、農業についての理解を深めてもらう目的で、毎年1回行っています。今回、名古屋コーチン関連のイベントとしては、研究成果の展示と卵の販売を行い、卵の販売では用意した約150パック(1パック6個入り)が早々に完売し、大盛況でした。さらに、アンケート参加者に対し、記念品として協会から提供された名古屋コーチンのソーセージを配布しました。協会からのソーセージ提供は今年で2年目となりますが、参加者にはとても好評でした。



試食の様子



研究会の様子



電解水生成装置 ROX series

食品殺菌や器具の洗浄・除菌 手軽な衛生管理を実現。

水道水の感覚で使えて衛生管理をお手伝い。



ザキ東海株式会社 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 5-21-3 Tel.052-563-5581 http://www.hoshizaki-tokai.co.jp/

発売中

名古屋コーチン用仕上飼料

「コーチン仕上」

食の絆を未来へ



日清丸紅飼料株式会社

〒447-0834 愛知県碧南市玉津浦町2-3 中部畜産営業部

TEL: 0566-42-2821 FAX: 0566-42-2829